

わたげ探偵!!こんな調べてみました!

~ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック 競技大会のレガシーを探してみたよ ~

©不定期掲載

多摩・島しょ地域でも、東京 2020 大会のレガシーが継承されているんだ。大会終了以降、これまでに自治体や競技団体が行った取組を紹介するよ!

ロードレースの盛り上がり



レガシーサイクリング

2022年7月30日に、「東京 2020 オリンピック・パラリンピック 1周年記念自転車ロードレース レガシーサイクリング」が行われたよ。
(主催：一般社団法人ジャパン・サイクル・リーグ (JCL))



このイベントでは、オリンピック、パラリンピアンなどが、実際の東京 2020 オリンピック自転車ロードレースのコースを走行したんだ。

今後は一般参加者を招いたイベントとなっていく予定だよ。早く実現するといいね!



ツール・ド府中

府中市は、東京2020オリンピック自転車ロードレースでスタート地点となり、世界中のアスリート達が市内を走り抜けたんだ。その1周年記念として、2022年9月1日から11月30日まで、「ツール・ド府中~ TOKYO2020 ロードレースの聖地を巡る~」が開催されたよ。スマートフォンアプリ「ツール・ド」に登録されているサイクリングコースを完走すると、期間中は先着でイベントオリジナルデザインの記念品がもらえたりしたよ。アプリのコースは公開中なので、気になった方はスマートフォンアプリ「ツール・ド」を見てみてね!



パラスポーツ「ボッチャ」の普及

多くの自治体がパラスポーツの普及促進に力を入れているよ。特に、障がいの有無や年齢、性別が違う者同士でも一緒に楽しくプレーできるボッチャは、東京 2020 大会を契機として、人気が高まっているんだ。

ボッチャは、赤または青のボールを投げて、白のボール(正式名はジャックボール)にどれだけ近づけられるかを競うスポーツだよ。ターゲットスポーツと呼ばれていて、ダーツやアーチェリー、カーリングの仲間だそうだよ。ターゲットスポーツの特徴としては、対戦相手等との身体的な接触がほとんどないので、けがの危険性が極めて低い点にあるよ。



八王子市や武蔵野市、三鷹市、府中市、多摩市など、各地で大会が開催されているよ。また、「ボッチャ多摩六都カップ」のように複数の自治体で広域的に開催されている大会もあるんだ。このようなボッチャの普及は、障がい者理解の推進にもつながっているよ。

今年度も各地で大会が開催され、1月下旬には各地の代表チームで競い合う東京都市町村ボッチャ大会も開催されるそうだよ。どんどん盛り上がっていくね!

